

公共交通車輛 三密危険比較 ※数字が大きい程危険

公共交通車両	容積 1車両毎(m ³)	定員 1台当たり(人)	容積 1人当たり(m ³)	リスク係数 (乗車時間×10min)÷容積	窓の状態	車内換気能力 (入換時間分)	換気量m ³ /sec (電車以外は逆算)
新幹線 N700	90	65	1.39	107.9(2.5h)	嵌め殺し	常時換気 6~8分	0.19~0.25m ³ /sec
新幹線 N700	135	100	1.35	111.1(2.5h)	嵌め殺し	常時換気 6~8分	0.28~0.38m ³ /sec
飛行機 B777-	372.5	375	0.99	303.0(5.0h)	嵌め殺し	常時換気 2~3分	2.1~3.1m ³ /sec
電車 E235	115	160(51)	0.72(2.25)	41.7(13.3)(30min)	窓開け可能	窓10cm開け、5~6分程度	0.3~0.4m ³ /sec
バス(観光)	35	50	0.7	85.7(1.0h)	窓開け 8割は可能	窓閉めで約5分	0.12m ³ /sec
バス(路線)	39	80(27)	0.49(1.44)	61.2(20.8) (30min)	窓開け可能	窓少し開けて約3分	0.22m ³ /sec
タクシー JPN TAXI	3.3	5	0.66	30.3(20min)	窓開け可能	窓少し開けて1~2分	0.03~0.06m ³ /sec

参考 スナック10坪 99 20 4.95 24.2 (2.0h) 常時換気 10~15分

公共交通車両	三密リスク① リスク係数× 換気能力	三密リスク② ①×定員	備考 安全度: 赤字⇒黄字⇒青字⇒緑字
新幹線 N700	647.4	42,081	途中乗降客有、先頭車両 強制外気取込 通常フィルター
新幹線 N700	666.6	66,660	途中乗降客有、中間車両 強制外気取込 通常フィルター
飛行機 B777-	606.0	140,625	途中乗降客無、強制外気取込 高性能クリーンルーム同等、湿度20%以下
電車 E235	208.5(66.5)	333,360(33,391.5)	途中乗降客多、成り行き換気(6ヶ所窓10cm開け)、70kmで走行
バス(観光)	428.5	21,425	途中乗降客無、8割以上の車両は窓開け換気可能
バス(路線)	183.6(62.7)	14,688.0(1692.9)	途中乗降客有、窓開け常時換気、換気扇2基
タクシー JPN TAXI	30.3	152	常時外気導入と窓開放による換気

参考 スナック10坪 242.0 4,840

※各公共交通車輛の容積データは、公表されているデータ及び図面から算出。公表されていないものは実測値。

多少の差異は今後修正したくデータの情報提供を求めます。

【電車 E235】と【バス(路線)】は、最大値と標準値になります。その他は、全て標準値になります。

()内は標準値になります。

